

評価証

第02002号

【技術の名称】

「斜面対応型捨石均し工法(傾斜ロッドタンパー式)」

1. 依頼者

法人の名称 若築建設株式会社
住 所 東京都目黒区下目黒 2-23-18

2. 評価の前提

評価の前提是、本技術適用にあたって依頼者が推奨する方法で使用されるものとする。

3. 評価の範囲

評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、施工実績の結果等により確認できる範囲とする。詳細は港湾関連民間技術の確認審査・評価報告書第02002号に示す。

4. 評価の結果

- (1) 斜面均し (1:1.2まで)ができることが確認された。
- (2) 斜面荒均し ($\pm 30\text{cm}$) $57.0 \text{ m}^2/\text{h}$ まで、平面荒均し ($\pm 10\text{cm}$) $44.5 \text{ m}^2/\text{h}$ までの実作業能力で作業ができることが確認された。
- (3) 斜面均しは水面から 15m 、平面均しは水面下 3m から 20m の均し作業ができることが確認された。
- (4) 従来の機械均しに比べ潜水作業が不要であること確認された。
- (5) 従来の機械均し工法に対して同程度以下の施工単価であることが確認された。

財団法人沿岸技術研究センターが定める港湾関連民間技術の確認審査・評価に関する実施要領に基づき、上記の内容を確認した。

なお、評価証の有効期限は5年間とする。

平成14年12月24日

平成19年11月29日(第1回目更新)

平成25年5月28日(第2回目更新)

平成30年3月30日(第3回目更新)

一般財団法人 沿岸技術研究センター

代表理事・理事長 高橋 重雄

